

- ◆部長 小学校 鹿住 寿和（新井南小） 中学校 斎藤 岳洋（新井中）
◆会員数 小学校 11 名・中学校 2 名 計 13 名

1 研究活動の方針

- ◎ 妙高市学校教育の重点である「豊かな感性をもち、生き生きと未来を拓く妙高っ子の育成」を目指し、
図工・美術教育の振興を図る。

2 実践事項

- (1) 会員の資質、指導力の向上を図る研修の実施
(2) 妙高市主催 環境ポスター審査会への協力

3 実践の内容

(1) 新教育課程研究集会伝達講習会

期 日 8月18日（木）13：00～16：45

会 場 新井総合コミュニティーセンター

内 容 ①全体研修「全校体制で取り組む学力向上」

指導者 上越教育事務所学校支援第2課長 横山 正夫 様

②新教育課程伝達講習 I・II

図工・美術部会では、妙高小学校 高坂教諭、新井中学校 斎藤教諭の2名による伝達講習と実践紹介、情報交換を行った。

はじめに、今年度変更された新しい評価の観点や観点に関する考え方、趣旨等について説明があり、その後、上越地区での実践について紹介があった。最後の情報交換では、評価の難しさについて多くの意見が出された。学習活動の特性や題材の関連などを考慮した上で、児童生徒のどのような姿で評価をしていくのか、また、全員の児童生徒について継続的に評価できるのか。など、日頃の悩みと苦労しながらの評価活動について意見交換を行った。

(2) 妙高市主催 環境ポスター審査会協力

期 日 9月16日（水）15：00～16：30

会 場 妙高市役所 コラボホール

審査員 小学校部長、中学校部長、妙高市環境生活課長・課長補佐、妙高市環境衛生対策協議会長

内 容 妙高市では住民自らの手で生活環境の整備を図り、「快適で住みよいまちづくり」推進の一環として、児童生徒の環境に対する意識啓発と醸成を図るために、エコ標語と環境ポスターの作成に取り組ませている。このポスター部門における審査に両部長が毎年参加している。

今年度も、市内全小中学校から156点の応募があった。ポスターは環境部門、ごみ減量・リサイクル部門、不法投棄防止部門に分類され、それぞれ最優秀賞、優秀賞、佳作を選出した。各部門の最優秀賞作品は、来年度の妙高市環境ポスターやごみの出し方カレンダーの表紙、不法投棄防止啓発ポスターとなり、市内関係機関、家庭等に配布される。